

栃木県内 R6.8月の相談件数 **1,155件**

(件数はすべて10月4日までにPIO-NET※に登録された暫定値)

※「PIO-NET」全国消費生活情報ネットワークシステム
(Practical Living Information Online Network System)の略

1 全体上位

順位	商品分類	件数
1位	商品一般 (SMS等による架空請求等)	206
2位	役務その他 (廃品回収サービス等)	70
3位	化粧品 (インターネット通販の定期購入トラブル等)	69
4位	戸建住宅 (屋根工事の点検商法トラブル等)	53
5位	健康食品 (インターネット通販の定期購入トラブル等)	48

2 世代別商品分類上位

世代	1位	件数	2位	件数	3位	件数
～19	他の教養・娯楽 健康食品 化粧品	各3	—	—	—	—
20～29	商品一般	12	飲料 自動車 集合住宅 融資サービス 理美容	各5	—	—
30～39	役務その他	7	商品一般 相談その他	各6	—	—
40～49	商品一般	15	戸建住宅	9	融資サービス	7
50～59	化粧品	23	商品一般	17	健康食品	12
60～69	商品一般	41	化粧品 役務その他	各17	—	—
70～79	商品一般	49	健康食品 化粧品	各12	—	—
80～	商品一般	22	役務その他	10	戸建住宅	8

今月のポイント

「1 全体上位」にて3位となった「化粧品」の相談69件のうち52件（75.4%）が、50歳から70歳代からの相談だった。

相談の大半が定期購入に関する相談であり、「『1回限り』という広告を見て注文したが、2回目の商品が届いた。対処法を知りたい。」という内容の相談が多かった。